

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	幕別町	幕別町	平成24年度	平成26年度	幕別町農業再生協議会

I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
2	<p>【農業の6次産業化】 アスパラの契約栽培 (a)</p> <p>【新規作物の導入】 アスパラ (a)</p>	気象変動等もあって栽培技術の習得等が十分できず、価格の面でも交渉が難航し契約成立までに至らなかったことによる。	農協、農業改良普及センターの指導等を受けて、栽培技術を確立し、ネット販売等新規に販路を見だし、平成29年度までに目標達成予定。

II 地区の成果目標（必須目標）ごとの未達成理由等

成果目標項目（必須目標）	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
農業の6次産業化	2経営体のうち1経営体が目標達成（達成率50%）。未達成となった1経営体は、適切な栽培技術の習得等が十分ではなく、販路の確保についても契約成立までに至らなかったことによる。	農協、農業改良普及センターの指導等を受けて、栽培技術を確立し、ネット販売等新規に販路を見だし、平成28年度までに目標達成予定。
新規作物の導入	3経営体のうち2経営体が目標達成（達成率66.7%）。未達成となった1経営体は、適切な栽培技術の習得等が十分でなく、新規作物の導入に至らなかったことによる。	

III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

<p>1 担い手への農地利用集積について 幕別町における担い手への農地利用集積状況は、人・農地プランにおける目標経営面積を達成、もしくは目標年までに達成が可能と思われる。本事業で経営面積の拡大を目標に掲げた経営体はすべて目標を達成しており、今後、規模拡大を希望する経営体については、営農類型に応じた基準面積や、農地の集団化等を考慮して、農地を集積・集約化し、効率的な農業経営を図るよう指導していく。</p> <p>2 必要となる中心経営体の育成について 幕別町では、認定農業者等といった経営体を中心となる経営体とし、現在446経営体が位置づけられている。幕別町の中心経営体が安定的な農業経営を維持していくため、中心経営体および担い手への農地の集積化を図るとともに、次世代を担う後継者や新規就農者を育成・確保するため、関係機関と一体となり「まくべつ農村アカデミー」による研修事業などの施策の活用も積極的に実施していく。</p> <p>3 人・農地プランの作成・見直し等について 幕別町における人・農地プランの当初計画は、平成24年6月に作成されたものであり、計画年度を平成30年度としたまま、追加、削除・修正等部分的な更新をこれまで6回行っており、直近では平成27年1月に農地中間管理機構からの借受希望、農業経営高度化促進等の観点から見直しを行った。さまざまな状況の変化により個々の経営体の計画に変化が生じることはもとより、周辺の経営体の変化にも影響を受けるなど多くの経営体で計画との乖離が生じていること等を踏まえ、担い手の育成・確保のあり方について、平成28年3月（以降毎年度）に見直しを行う。</p> <p>4 未達成者の対応等その他 構造政策を効果的に推進するため、町、農協、農業改良普及センター、農業共済組合、日甜などで構成する「ゆとりみらい21推進協議会」で発行する営農技術情報を配布するなどして、未達成者に対するフォローアップを引き続き実施するとともに、農協や農業改良普及センター等と連携し、各営農状況に応じた指導を行っていく。</p>
